

# GP-3300 シリーズをお使いのお客様へ

GP-3300 シリーズでリビジョンが Rev\*-4 未満の機種をお使いの場合、GP-Pro EX Ver.2.20 の一部の機能を使用できません。

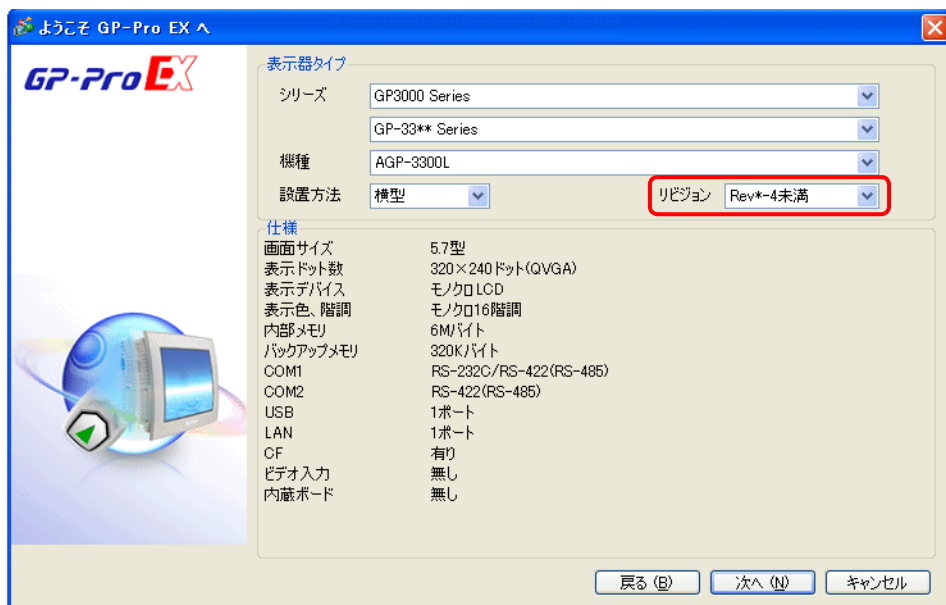
そのため、表示器タイプ選択時に [リビジョン] で [Rev\*-4 以上] を設定したプロジェクトファイルを転送すると、GP 上で正しく起動できません。転送前に GP に保存されていたデータも消えてしまいます。

Rev\*-4 未満の機種をお使いの場合は、必ず [リビジョン] で [Rev\*-4 未満] を選択してください。

また、作画の際には Rev\*-4 未満で使用できない機能を設定しないでください。

## MEMO

- ・ 転送は、パソコンからのプロジェクト転送、CF カードメモリロード転送、USB ストレージメモリロード転送の全てを対象とします。



## 対象機種

AGP-3300L/AGP-3300L-FN1M/AGP-3300L-D81/AGP-3300L-CA1M

AGP-3300S/AGP-3300S-D81/AGP-3300S-CA1M

AGP-3300T/AGP-3300T-FN1M/AGP-3300T-D81/AGP-3300T-CA1M

AGP-3301L

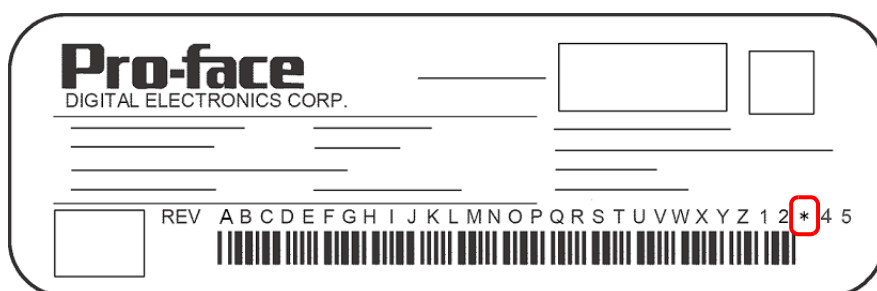
AGP-3301S

## GP-3300 シリーズの Rev\*-4 未満の機種で使用できない機能

- アニメーション機能
- XY グラフ機能
- 回覧メッセージ機能
- Ether マルチリンク機能
- セレクトリスト部品
- サンプル設定の警報設定で上限値・下限値を間接指定
- オンライン上でのパスワード変更

## リビジョンの確認方法

リビジョンは GP に貼付された銘板ラベルで確認できます。以下の例では、本来「3」がある位置に「\*」があるため「Rev. 3」の GP となります。



### MEMO

- Rev. 4 以上の GP には、R4 のマークが入ったラベルが貼付されます。

